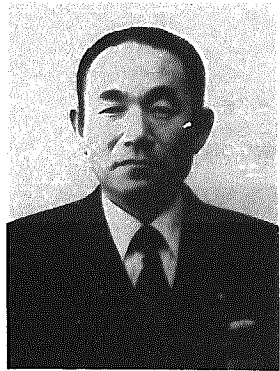


新年明けましておめでとうございませう。昨年中は皆様方にひとかたならぬ御厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は第二次総合計画を策定し、人と緑と産業の調和した黒埼町を目指し、その緒についた所であります。計画の五万人都市構想の実現には財政的な裏付けが必要であり、何より町民の皆様がたから構想をよく理解してもらい必要があります。そこで、昨年四月から地域行政懇談会を各地で開き、コンセンサスを取得していきたいと考えています。また、議会、農業委員会を中心に先進地を視察してまいります。



新年のこあいさつ

黒埼町は新潟市の表玄関に位置し、道路網のかなめになっていきます。北陸自動車道、国道8号を始め建設中の新潟西バイパス、ルート決定した新潟外環状線。これに対応した道路の整備なくしては我が町の発展は考えられません。今、黒埼町は新潟経済圏に入っておりますが、将来はこの道路網を生かして東京経済圏を目指していく必要があると思います。一昨年、東京の築地市場で日本一おいしい枝豆と評判になりました「黒埼茶豆」ですが、これからも東京に的を絞って売り込んでいかなければならないと考えています。村おこし

町づくりの活動の中で、産地化を目指し商品価値のあるものを送り込みたいと思います。町の二千六百八十四町歩の潜在能力を生かすことも重要です。開発は区画整理事業を中心にやっていきたいと思っております。区画整理事業によって、宅地や工場用地を生み出していくわけです。企業誘致にも大きく役立ちます。企業が進出すれば税収も上がり、雇用の場も確保されます。また、区画整理事業で小中学校用地、公園、公民館などの文化施設、運動場なども可能になり、活力ある町がつかれるのではないかと考えております。地権者と十分話し合い理解していただいたうえで、この

課題を克服し、人と緑と産業の調和した町づくりを

町長 青木 太一郎

事業を進めたいと思います。

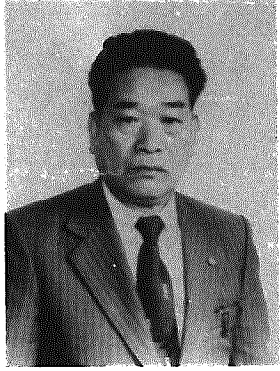
農業では、日本の穀倉地帯の自負を持ち、都市近郊農業としても発展しております。町民の二、三割が農業に従事されております。農政は大変難しい問題を含んでいます。国や県の方針をよく見定め、地域の実状を把握してやっていきたいと考えています。

また、教育や福祉の推進も大きな比重を占めています。岡や県の財政事情がたいへん悪くなってきたいます。我が町も財政的にはひじょうに厳しい状態にあります。しかし、教育環境の整備、社会福祉や老人問題に手をこまねいているわけにはいきません。皆様がたと英知を出し合いながら前進させていかなければなりません。

昭和三十二年の年頭に当たり、我が黒埼町の目指すところを語らせていただきました。本年も皆様がたの一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

輝かしい新年を迎えるに当たり、黒埼町議会を代表して、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。

地方の時代といわれる八十年代も後半を迎えておりますが、昨年は国の内外ともに多事多難な一年でありました。特に国内では経済の低成長の中で内需拡大が叫ばれているもの、



の、中小企業が円高ドル安の影響をもちに受け大きな打撃を受けています。

行政面では、国の行政改革により国庫負担金、補助金の削減など一定の制約が加えられています。これらの影響により地方自治体の財政は大きな圧迫を受け、社会福祉や教育及び公共事業等に大きな支障となることは明らかであります。

かであります。

私も議会といたしましては、全国町村議会議長会を通じて、地方分権の強化並びに地方財政の確立等を強く要望いたしております。一方、社会保障、社会福祉の向上。義務教育費国庫負担制度の堅持。公共事業費の国庫補助負担率の引き下げ反対、大型間接税の導入、

町民の代表として、住民の要望にこたえられる議会機能を

議長 佐藤 寅一

マル優廃止の反対について意見書を決議し、関係官庁へ提出してまいりました。

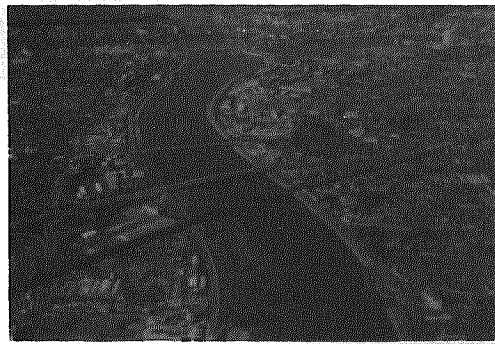
本町もまた国県の指導のもとで、行政改革に着手しているところであり、このような厳しい状況下にあつて、県都新潟市の表玄関として二十一世紀を見据えた町の将来構想である第三次総合計画を策定しました。

ればならないと思ひます。

さらに、新潟市を中心とする近隣市町村との広域行政、機能分担を進める必要もありません。

そのほかいろいろな課題がたくさんあります。下水道、環境整備、商工振興、保健衛生。早急に解決しなければならぬものがあります。これらは行政を進めていく中で解決を図りたいと思ひます。

今まで述べてきたような課題を踏まえなが



ら、農業、商業、工業、観光などいろいろな点で特色のある町にしていきたいと考えています。いずれ二十年もたてば高齢化社会がやってくる。せめて、我々の生きていく時代に、今持っている夢を実現し、二十一世紀前半には青年の瞳が輝く、黒埼市の誕生を目指したいと思うわけでありませう。

私も議会では、これらの現状を踏まえ、住民生活向上のため、生活環境の整備を始め社会福祉の充実、教育環境の整備など、住民からの要望に対応し町民の代表として、その機能を十分に發揮して町政の発展と明るく住みよい活力ある町づくりに向かつて、町民の皆様のご期待に添うべく努力をいたす所存であります。



あります。

どうぞ本年もより一層黒埼町議会に対して限りなくご支援とご協力を承りますようお願い申し上げますとともに、昭和六十一年が町民の皆様にとりまして幸多い年でありませう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新年のお祝いを申し上げます

- | | | | | | | |
|-----|------|------|------|------|------|-------|
| 久資好 | 蔵弘一助 | 一衛吉夫 | 松策治郎 | 男一博 | 康男六市 | 男平雄 |
| 一忠兼 | 福武喜仁 | 長由留 | 満栄誠 | 平次三年 | 行博久寅 | 敏惣敏 |
| 岡尾田 | 谷井橋海 | 沢際原 | 條矢野 | 野苺橋 | 端部井橋 | 坂附代木海 |
| 富鷲宮 | 大永高成 | 深山山笠 | 東大保 | 藤江磯 | 坂高大石 | 田熊鳴 |
| 役員 | 長員 | 員員 | 員員 | 員員 | 員員 | 員員 |
| 助取 | 副議 | 議議 | 議議 | 議議 | 議議 | 議議 |



昨年出来た環境改善センター